

2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月7日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 新一

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 2023年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	71,656	15.0	6,044	90.2	6,510	93.5	4,628	99.5
2022年3月期第3四半期	62,297	7.8	3,178	123.6	3,363	162.9	2,320	115.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 4,698百万円 (121.7%) 2022年3月期第3四半期 2,119百万円 (23.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	164.16	
2022年3月期第3四半期	80.46	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	122,021	57,378	47.0
2022年3月期	116,801	54,090	46.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 57,378百万円 2022年3月期 54,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		50.00	50.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	11.0	9,500	26.4	10,000	26.6	6,700	19.8	237.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	29,789,122 株	2022年3月期	29,789,122 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,593,653 株	2022年3月期	1,600,948 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	28,192,629 株	2022年3月期3Q	28,837,591 株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式(2023年3月期3Q 167,500株、2022年3月期 175,200株)が含まれております。また、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2023年3月期3Q 170,580株、2022年3月期3Q 176,040株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

※ (別添資料) 2023年3月期〔2022年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年12月31日)における当社グループを取り巻く経営環境は、世界的な半導体の旺盛な需要を受け、半導体業界を中心に堅調に推移しました。後半からは半導体業界の設備投資が抑制方向に転じた影響等により、半導体、電子部品の需要が急速に減少いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては716億56百万円(前年同四半期比15.0%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は60億44百万円(前年同四半期比90.2%増)、経常利益は65億10百万円(前年同四半期比93.5%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億28百万円(前年同四半期比99.5%増)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

当第3四半期連結会計期間より、2022年10月1日に実施した組織改編に伴い、従来「パワーエレクトロニクス機器事業」に含まれていた「クリーン搬送システム事業」を報告セグメントとして記載しております。また、「サポート&エンジニアリング事業」は「エンジニアリング&サービス事業」に名称変更しております。前年同四半期の比較数値は、変更後の報告セグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、半導体製造装置用機器や繊維機械向けのアクチュエータ、産業機械向け電磁ブレーキが好調であったことから、売上高は263億57百万円(前年同四半期比21.6%増)となりました。損益面につきましては、売上高の増加により、営業利益は12億78百万円(前年同四半期比185.1%増)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、ほぼ前年同期並みに推移し、売上高は123億73百万円(前年同四半期比0.4%減)となりました。損益面につきましては、社会インフラ案件の採算改善により、営業利益は1億83百万円(前年同四半期は営業損失9億75百万円)となりました。

クリーン搬送システム事業は、半導体製造装置向けの需要が好調であったことから、売上高は215億21百万円(前年同四半期比31.7%増)となりました。損益面につきましては、売上高の増加及び為替影響等により、営業利益は46億93百万円(前年同四半期比62.2%増)となりました。

エンジニアリング&サービス事業は、売上高は病院向け搬送設備工事の減少により、114億3百万円(前年同四半期比3.8%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少と工事案件の採算性低下等により、営業損失は9百万円(前年同四半期は営業利益8億47百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,220億21百万円となり、前連結会計年度末より52億20百万円増加いたしました。これは、主として棚卸資産が87億61百万円、有形固定資産が22億20百万円それぞれ増加したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が53億2百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は646億43百万円となり、前連結会計年度末より19億32百万円増加いたしました。これは、主として借入金が18億93百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は573億78百万円となり、前連結会計年度末より32億88百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が32億9百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高1,050億円、営業利益95億円、経常利益100億円、親会社株主に帰属する当期純利益67億円となる見込みであり、2022年11月8日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,734	8,467
受取手形、売掛金及び契約資産	34,844	29,542
商品及び製品	2,053	2,811
仕掛品	10,336	13,640
原材料及び貯蔵品	11,187	15,887
その他	689	1,180
貸倒引当金	△43	△78
流動資産合計	67,803	71,451
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,973	10,945
土地	14,573	14,621
その他(純額)	4,810	7,010
有形固定資産合計	30,356	32,577
無形固定資産	2,015	1,526
投資その他の資産		
投資有価証券	11,015	10,879
その他	5,770	5,732
貸倒引当金	△159	△144
投資その他の資産合計	16,626	16,467
固定資産合計	48,998	50,570
資産合計	116,801	122,021

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,894	22,214
短期借入金	7,170	8,727
1年内返済予定の長期借入金	3,335	3,009
未払法人税等	1,794	340
製品保証引当金	411	406
受注損失引当金	545	384
その他	9,110	11,075
流動負債合計	45,261	46,158
固定負債		
長期借入金	11,278	11,940
役員退職慰労引当金	137	118
役員株式給付引当金	59	83
環境対策引当金	3	8
退職給付に係る負債	2,779	2,834
その他	3,190	3,498
固定負債合計	17,449	18,484
負債合計	62,710	64,643
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	33,562	36,772
自己株式	△1,963	△1,955
株主資本合計	42,209	45,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,214	5,120
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	376	709
退職給付に係る調整累計額	2,377	2,208
その他の包括利益累計額合計	11,881	11,951
純資産合計	54,090	57,378
負債純資産合計	116,801	122,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	62,297	71,656
売上原価	48,851	54,229
売上総利益	13,446	17,426
販売費及び一般管理費	10,267	11,382
営業利益	3,178	6,044
営業外収益		
受取利息及び配当金	213	324
為替差益	98	251
権利譲渡収入	99	—
その他	138	106
営業外収益合計	549	682
営業外費用		
支払利息	108	105
その他	255	110
営業外費用合計	364	216
経常利益	3,363	6,510
税金等調整前四半期純利益	3,363	6,510
法人税等	1,043	1,882
四半期純利益	2,320	4,628
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,320	4,628

四半期連結包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,320	4,628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67	△94
為替換算調整勘定	△30	333
退職給付に係る調整額	△103	△169
その他の包括利益合計	△201	70
四半期包括利益	2,119	4,698
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,119	4,698
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	クリーン 搬送 システム	エンジニア リング &サービス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,679	12,421	16,341	11,854	62,297	—	62,297
セグメント間の 内部売上高又は振替高	158	547	—	3,006	3,713	△3,713	—
計	21,838	12,969	16,341	14,861	66,011	△3,713	62,297
セグメント利益 又は損失(△)	448	△975	2,892	847	3,213	△35	3,178

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	クリーン 搬送 システム	エンジニア リング &サービス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,357	12,373	21,521	11,403	71,656	—	71,656
セグメント間の 内部売上高又は振替高	193	394	0	3,224	3,812	△3,812	—
計	26,551	12,767	21,521	14,628	75,468	△3,812	71,656
セグメント利益 又は損失(△)	1,278	183	4,693	△9	6,146	△101	6,044

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

当第3四半期連結会計期間より、2022年10月1日に実施した組織改編に伴い、従来「パワーエレクトロニクス機器事業」に含まれていた「クリーン搬送システム事業」を報告セグメントとして記載しております。また、「サポート&エンジニアリング事業」につきましては「エンジニアリング&サービス事業」に名称を変更しております。その結果、従来の「モーション機器事業」、「パワーエレクトロニクス機器事業」及び「サポート&エンジニアリング事業」の3区分から、「モーション機器事業」、「パワーエレクトロニクス機器事業」、「クリーン搬送システム事業」及び「エンジニアリング&サービス事業」の4区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを記載しております。

2023年3月期〔2022年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

2023年2月7日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2021年度	2022年度	前年同期比増減	
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B)-(A)	増減率
売上高		62,297	71,656	9,358	15.0 %
営業利益	(%)	5.1%	8.4%	3.3%	
		3,178	6,044	2,865	90.2 %
経常利益	(%)	5.4%	9.1%	3.7%	
		3,363	6,510	3,146	93.5 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	3.7%	6.5%	2.8%	
		2,320	4,628	2,307	99.5 %

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2021年度	2022年度	前年同期比増減	
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B)-(A)	増減率
モーション機器	売上高	21,679	26,357	4,677	21.6 %
	営業利益	448	1,278	829	185.1 %
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	12,421	12,373	△ 48	△ 0.4 %
	営業利益	△ 975	183	1,159	-
クリーン搬送システム	売上高	16,341	21,521	5,179	31.7 %
	営業利益	2,892	4,693	1,800	62.2 %
エンジニアリング& サービス	売上高	11,854	11,403	△ 451	△ 3.8 %
	営業利益	847	△ 9	△ 857	-
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 35	△ 101	△ 66	-
合計	売上高	62,297	71,656	9,358	15.0 %
	営業利益	3,178	6,044	2,865	90.2 %

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2021年度 第3四半期累計(A)	2022年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	27,421	29,766	2,345	8.6 %
パワーエレクトロニクス機器	15,630	24,472	8,842	56.6 %
クリーン搬送システム	22,024	22,759	734	3.3 %
エンジニアリング&サービス	14,264	16,221	1,956	13.7 %
合計	79,341	93,219	13,878	17.5 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2021年度 第3四半期累計(A)	2022年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	32,240	35,000	2,760	8.6 %
パワーエレクトロニクス機器	18,109	30,698	12,588	69.5 %
クリーン搬送システム	8,659	10,516	1,857	21.5 %
エンジニアリング&サービス	9,806	13,000	3,193	32.6 %
合計	68,815	89,215	20,400	29.6 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2021年度 第3四半期累計(A)	2022年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
海外売上高	16,505	20,603	4,097	24.8 %
海外売上高比率(%)	26.5%	28.8%	2.3%	

4. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2021年度 第3四半期累計(A)	2022年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
設備投資	1,286	4,017	2,730	212.2 %
減価償却費	2,392	2,382	△ 10	△ 0.4 %
研究開発費	1,980	2,800	820	41.4 %